

オープンホスピタル高校生の部

2006 年度 感想文

昭和薬科大学附属高校 喜納 悠斗

今日は、お忙しい中私達高校生に体験学習の機会をつくっていただきありがとうございました。

オープンホスピタルいままで私達は人命に関わる仕事の本質や責任にたいして漠然とした考えしか持っておらず、本やテレビ、時には患者としてただ医師や看護師という職業に憧れ、目標にしてきました。

しかし、今日の中部病院でのオープンホスピタルという体験学習を通して多くのことを学び、また新しい発見もありました。

一般にはなかなか見ることのできない病院の最新機器や現在第一線で活躍しておられる先生方の仕事ぶりと話を間近で見聞きすることができ、すべてが新鮮でとても感動し有意義な時間を体験することができました。



また、本校卒業生の現役医学生や研修医の方々との懇談など現在の大学生活などの話を聞くことができとても参考になりよかったです。

この貴重な経験を生かし私達はこれからの進路や将来像をより明確にし、大学進学を目指しがんばっていきたいと思います。

最後に、この体験学習に携わっていただいた中部病院の先生方、看護師や検査技師の方々、医学生、研修医の皆さん本当にありがとうございました。